

<浜松労災病院> 内科

<プログラム類型>

①専門コース

<プログラム概要>

専攻医2年修了時で、「研修手帳(疾患群項目表)」に定められた70疾患群のうち、少なくとも通算で45疾患群、120症例以上を経験し、日本内科学会専攻医登録評価システム(J-OSLER)に登録できます。症例をある時点で経験するというだけでなく、主担当医として、入院から退院<初診・入院～退院・通院>まで可能な範囲で経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。そして、個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力の修得をもって目標への到達とします。そして、専攻医2年修了時点で、指導医による形成的な指導を通じて、内科専門医ボードによる評価に合格できる29症例の病歴要約を作成できます

<取得できる資格>

日本内科学会 内科専門医、内分泌代謝科専門医

<現時点の受入見込数>

プログラム全体で3人

<具体的なコース>

← うち、4年間を医師不足地域で勤務 →

初期研修 2年	後期(専門)研修 3年	後期(専門)研修後(県内病院勤務) 4年
県内病院	浜松労災病院 浜松医科大学 浜松赤十字病院 坂の上ファミリークリニック 坂の上在宅医療支援医院	勤務する医療機関については、医師不足地域での勤務が4年間となるよう、県とプログラム設置機関とで協議し、県で指定します

<勤務する医療機関> ※医師少数区域は今年度策定する医師確保計画で決定

二次医療圏	後期(専門)研修	後期(専門)研修後
賀茂	-	上記のとおり
熱海伊東	-	
駿東田方	-	
富士	-	
静岡	-	
志太榛原	-	
中東遠	-	
西部	浜松労災病院、浜松医科大学、浜松赤十字病院、坂の上ファミリークリニック、坂の上在宅医療支援医院	